

令和8年度からの広島県剣道連盟ジュニア育成強化事業について

令和8年4月からのジュニア育成強化事業の進め方についてお知らせします。

令和8年3月7日（土）の県ジュニア育成強化事業の小学生選手権大会と同時に小・中学生強化指定選手選考会を行う。

対象となる小学生・中学生は、必ず参加してください。

（選考会参加対象選手）

- 現・広島県ジュニア育成強化選手（小学5・6年生62名、中学生男女67名）
- 1月に地区から推薦された小学4・5年生の選手
- ジュニア育成強化委員会より推薦された選手

（強化指定選手選考方法）

- 小学4・5年生の選手によるトーナメント（ベスト8以上が強化指定選手となる）
- 中学生男女別の4～5人程度によるリーグ戦（各リーグ1位が強化指定選手となる）
- 小学6年生の選手によるトーナメント戦（上位進出から中学生選手と同等の力量があるとみなされた場合のみ、強化指定選手に選ばれる可能性がある）

（強化期間 4月～9月）

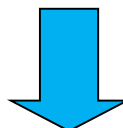


小・中学生強化指定選手選考会終了後、取りまとめを行い、3月下旬に令和8年度広島県剣道連盟ジュニア強化指定選手が決定する。

（小学5・6年生・・・12名程度、 中学生男子10名程度、 中学生女子10名程度）

この選手で4月から9月まで強化練習および全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会の広島県代表選手選考会が行われる。練習会の目安は月1回程度だが、全国大会に向けての遠征等が加わる場合もある。

（育成期間 10月～3月）



従来通り、各地区から推薦された選手で月1回の練習会を行う。（8月下旬 各地区剣道連盟に推薦依頼）
小・中学生およそ 100名 （小学4・5年生、中学1・2年生）

（育成選手選考基準）

- 各地区剣道連盟から推薦された選手
- ジュニア育成強化委員会から推薦された選手（ジュニア自由練習会や各種大会で顕著な成績を残す等）

この育成期間を終えるタイミングで、上記の強化指定選手選考会を行うものとする。